

佐久水道新聞

No.135

2022年(令和4年)

11月1日発行

発行/佐久水道企業団

E-mail info@sakusuidou.or.jp



R200

この新聞はエコマーク認定の古紙配合率60%の再生紙を使用しています。

▶主な目次

- | | | | |
|-------------------------|---|------------------|---|
| 令和3年度決算状況、議会だより | 2 | 出前授業、親子ふれあい学級、募集 | 5 |
| Topics(無料点検)、インターンシップ、雫 | 3 | 企業団からのお知らせ | 6 |
| 小学生社会科見学 | 4 | | |



非常時に水を確保し、給水拠点になります

佐久穂町大日向にある都沢配水池は、災害等により水道管が損傷し多量に漏水した場合、配水池内の水の流出を防ぐために緊急遮断弁が設置されてます。

槽内に残った水は、給水栓を設置すれば給水拠点になります。

大日向小学校 社会科見学

令和3年度決算状況をお知らせします

令和3年度は、佐久穂町高野町地籍の新水源地及び佐久穂町畑地籍の新配水池の整備工事が完了しました。また、令和元年台風19号災害により被害を受けた、佐久市入沢地区及び佐久穂町大日向地区の水道施設復旧工事が完了しました。そのほかに、前年度に引き続き老朽化した管路の更新を行いました。

水道水をお届けするための収入と支出

金額は消費税を含みません。

業務量

- ◇ 給水戸数 52,989戸
- ◇ 年間配水量 14,729,594m³
- ◇ 年間有収水量 12,710,598m³ ※
- ◇ 新設給水工事件数 682件

※年間有収水量とは年間配水量のうち水道料金の対象となった水量です。

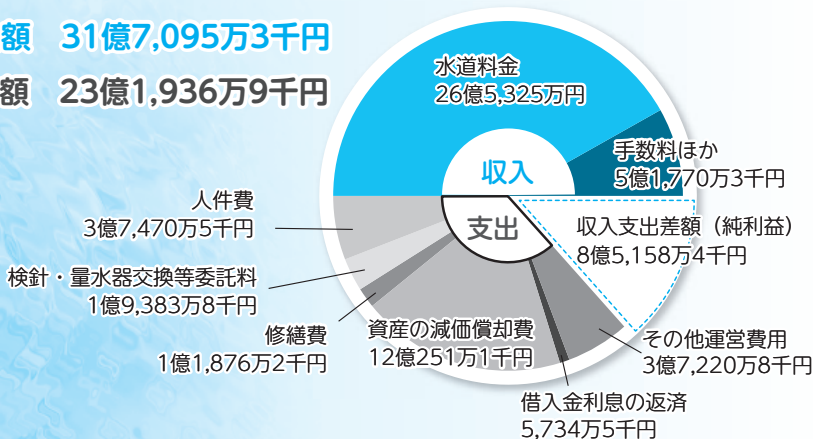
<収支状況>

収入額は31億7,095万3千円、支出額は23億1,936万9千円で、収入支出差額(純利益)は8億5,158万4千円となりました。

純利益の一部は水道管や施設を新しくするための資金として積み立てました。

収入額 31億7,095万3千円

支出額 23億1,936万9千円



水道管や施設を新しくするための収入と支出

金額は消費税を含みます。

主な事業

- ◇ 佐久穂町高野町第4水源地整備工事
- ◇ うその口配水池築造工事
- ◇ 佐久平駅南土地区画整理事業に伴う配水管布設工事
- ◇ 老朽管の更新工事
- ◇ 水源地及び配水池の施設改修工事

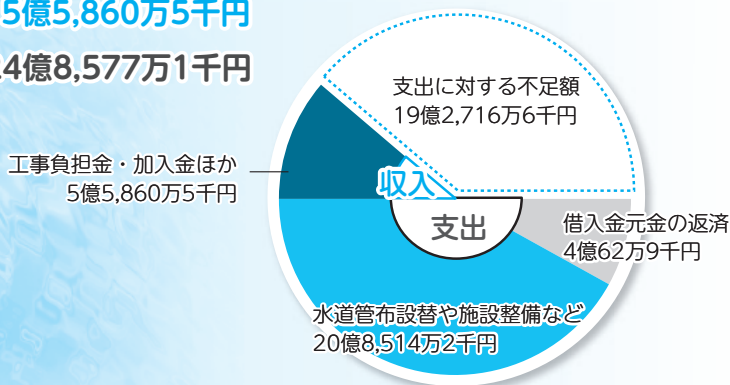
<収支状況>

収入額は5億5,860万5千円、支出額は24億8,577万1千円で、収入額が支出額に対し不足する額は19億2,716万6千円となりました。

この不足分は、内部留保資金と積立金で補てんしました。

収入額 5億5,860万5千円

支出額 24億8,577万1千円



▼ 原案可決及び認定

ついて

令和3年度佐久水道企業団水道事業会計利益の処分及び決算の認定に

【利益の処分及び決算】

令和4年第2回佐久水道企業団議定会定例会が8月8日に開かれました。議案1件について審議の結果、原案どおり全会一致で可決及び認定されました。

令和4年第2回議定会定例会 議案審議結果

議会だより

給水装置無料点検を実施しました

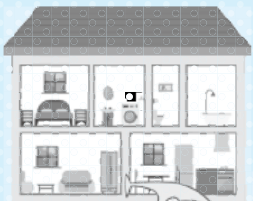
企業団では、佐久管工事業協同組合と共催で管内の70歳以上の方を対象とした給水装置の無料点検を毎年行っています。

9月8日(木)に行われた無料点検は、今年で20回目を迎え、定数25名のお申込みを受け、各お宅へ点検に伺いました。申込みされた方からは、「蛇口の水漏れを見てもらいたい」、「水道のことにについて相談に乗ってほしい」、「異常がないか確認してもらいたい」など気になる個所の確認、パッキンの交換や漏水の有無などの確認を行いました。



▲無料点検に参加したメンバー
企業団職員と佐久管工事業協同組合の皆さんの3班編成で各お宅を訪問しました。

点検の様子



▲蛇口を閉めても水が垂れるため蛇口内のパッキンを交換。依頼された方からは水漏れが解消され、とても安心していました。



◀これからの季節は水道の凍結が心配されるため、凍結防止帯や不凍栓の取扱いについて再確認していただきました。

◆職業体験を実施 ～佐久長聖高等学校～



佐久長聖高等学校では、昨年度より社会人との交流を通じて人間関係や社会を形成する能力を高めるとともに、社会とつながり、社会に貢献する態度を養うためにインターンシップを行っています。

企業団では、1名の生徒を受け入れ、水道事業について学び、様々な体験を行っていただきました。



①企業団議会について説明を受けている様子
②消火栓を操作し、排泥作業を体験
③水質検査を体験

つであり、効率的な施設づくりに努力している。

ため、自然流下方式で給水することができる。もちろん、例外もありポンプで高いところの配水池に上げなければならないところもたくさんある。水の圧力を適正に保ち、できるだけポンプを使用しないで、施設を効率的に構築するかは水道事業の課題のひとつであり、効率的な施設づくりに努力している。

給水する場所の地形に左右される。

企業団の場合は、盆地状の地形で、高低差があるため、自然流下方式で給水することができる。もちろん、例外もありポンプで高いところの配水池に上げなければならないところもたくさんある。水の圧力を適正に保ち、できるだけポンプを使用しないで、施設を効率的に構築するかは水道事業の課題のひとつであり、効率的な施設づくりに努力している。

後者を「ポンプ圧送方式」と呼ぶ。二つの方法のうち効率的な方法は、自然流下方式で、配水池に水が貯まればポンプが止まり、その間は電気代がかからないが、ポンプ圧送方式は常時ポンプが動き、圧力をかけ続けなければならない。前者の方が効率的と言える。とはいえ、実際に、どちらの方法を選ぶかは、給水する場所の地形に左右される。

と、全国の電力の約1%を使用しているようである。皆さんの自宅に水を届けるまでには電気力がなくてはならない。

と、全国の電力の約1%を使用しているようである。皆さんの自宅に水を届けるまでには電気力がなくてはならない。

私たちの生活を支えるもののひとつに電力がある。電力は水道事業にとっても必要不可欠なものである。それは、水をきれいにするために浄水場の設備を動かしたり、また、水を高いところ上げるためにポンプを動かしたりするのに、電力を使用しているからである。水道事業は結構多くの電力を使用している。皆さんの自宅に水を届けるまでには電気力がなくてはならない。

水道事業と電力



たくさんの児童が佐久水道の施設見学に訪れました

小学校4年生の社会科の授業では水道について学習をしています。実際に浄水場や配水池へ訪れ、水道の仕組みや施設の役割、使用している水について学びました。



岩村田小学校 (佐久市) の4年生は「水はどこから」の学習を深めるため御代田浄水場へ訪れました。



この施設は、谷地沢水源(軽井沢町)から取水した水をろ過機で浄水処理をし、塩素消毒を行い、配水池へ貯めて水を配る施設になります。ろ過機の説明や水道水中に含まれる塩素濃度の測定を行い、より水道に関する知識を深めてもらいました。

城山小学校 (佐久市) では暮らしを支える施設について、その働きや仕組みを見聞きし、従事している人たちの努力や工夫について理解するため御代田浄水場へ訪れました。

水源の水が蛇口から出るまでの過程や、施設の仕組みや計測機器について話を聞き、水道のことをたくさん学んでいただきました。

見学を通し児童のみなさんからは、「知らなかったことがいっぱい知れてよかった。」「これからは水を大切に使いたい。」などたくさんの感想をいただきました。



大日向小学校 (佐久穂町) は「水のゆくえ」をテーマに水道について勉強しており、都沢浄水場を見学に訪れました。

この施設は、2018年に完成した企業団で一番新しい浄水場であり、湧水と河川から取水した水をろ過処理しており、処理量は1日あたり700m³になります。

大日向小学校は、この浄水場からの水を利用しており、参加されたみなさんは熱心に職員の話聞きノートへ記していました。

北御牧小学校 (東御市) は、望月にある川瀬(かわうそ)水源と望月第一配水池を見学をしました。

水源から湧き出た水はポンプを使って配水池へ送り、そこから北御牧小学校や布下地区まで給水をしています。



児童のみなさんには、湧き出た水が集まる状況や配水池で計測している水位計・流量計などの機器や、消毒で使用する薬品について説明を受け、水道についてより関心を高めてもらいました。



出前授業を行いました



中込小学校

社会科の授業で「水はどこから」について学習している中込小学校の4年生のみなさんへ水道について、関心や知識をさらに高めていただくため学校へ訪問し授業に参加いたしました。

蛇口から配水池までつながっている水道管はどこを通っているのか、水道管の太さや種類、佐久地域の水源の特徴、水循環など実際に使用している水について勉強を行いました。

児童からは「水道に興味をもてた」、「水をむだ使いしないようにしたい」などたくさんの感想をいただきました。



長野西高等学校望月サテライト校

キャリア科目の1つに地域(望月)について学ぶ科目があり、生徒の皆さんには水道の視点から望月の地域を学んでもらうため授業と見学を行いました。

授業では、水道の歴史・企業団の特徴・水道経営・望月地区の水道施設について講義をし、見学は、五斗水水源と唐沢水源へ行き望月の水道に関する知識を高めてもらいました。



親子ふれあい学級「身近な自然～水源地へ行ってみよう」

佐久市浅科公民館主催の親子ふれあい学級が7月27日(水)に開催され、14名の参加者が企業団の水質検査センターと五斗水水源をご覧になりました。



水質検査センターでは、水質検査に関する話や検査機器についての説明がありました。



五斗水水源は蓼科山の標高2,000m付近に位置する水源です。夏場でも気温が低く、湧き出る水は水温10度以下でとても冷たいです。点検口を開けると岩の隙間から水が湧き出ている様子が確認できます。



令和5年度職業訓練生募集!

佐久高等職業訓練校

- 募集科 普通課程 設備施工系配管科
- 募集定員 10名(最少開講人数3名)
- 募集期間 令和4年11月1日(火)～令和5年1月31日(火)
- お申し込み・お問い合わせ
長野県認定 佐久高等職業訓練校 ☎0267-62-2276

佐久水道企業団では配管技能者の育成に協力しています



企業団からのお知らせ

水道の凍結にご注意ください

外気温がマイナス4度以下になると、水道管が凍結し破損するおそれがあります。その際は、お客様自身で修理を依頼し、費用もご自身の負担となりますので水道管の防寒対策について、早めの確認をお願いします。



●凍結防止帯で管理している場合

コンセントやスイッチの確認をしてください。

●不凍栓（水抜栓）で管理している場合

不凍栓を完全に閉めて蛇口を全開にしてください。

※蛇口を開けなければ配管内に水が残り、凍結する場合があります。

●凍結防止帯や不凍栓がない場合

水道設備業者へご相談するか、市販の保温材等で露出している管を包み、その上からビニールテープで巻くなどして保温してください。

▲凍結した場合

解氷する場合は、凍結部にタオル等を当ててぬるま湯をかけてください。

破損している場合は、不凍栓やメーターボックス内の止水栓を閉めて水道設備業者へご相談ください。

※熱湯をかけると管が破損する場合がありますので行わないでください。



維持係 ☎0267-62-2308

PayPay、LINE Payをご利用時ご注意ください

水道料金をスマートフォン等の電子決済アプリでお支払いをした際、お支払い後も領収印のない請求書（ハガキ）がそのままお客様の手に残ります。料金を二重に支払うことのないよう、破棄もしくは納入済みであることがわかるように保管してください。

領収書は発行されませんので、支払った履歴は各種アプリでご確認ください。領収書が必要な方は金融機関、コンビニエンスストア店頭または企業団窓口でお支払いください。



料金係 ☎0267-62-4085

検針へのご協力をお願いします

企業団では2か月に1度、1日～15日ごろの間に水道メーターの検針を行っています。検針員がお伺いして水道メーターを直接確認しますので、円滑に検針できるよう次のことにご協力をお願いします。また、漏水の可能性のある場合など、お客様にお話を伺うことがありますのでご了承ください。

- ・メーターボックス付近の除雪にご協力ください。また、除雪した雪をメーターボックスの上に置かないようお願いします。
- ・メーターボックスの上には、車両を駐車したり、物を置かないでください。
- ・犬はメーターボックスや出入口から離れた場所につないでください。
- ・メーターボックス周辺の草や庭木は取り除いてください。



業務係 ☎0267-62-4333

給水工事・漏水修理工事の依頼は指定給水装置工事事業者へ

給水装置工事や、漏水修理等の工事を依頼する場合には、佐久水道企業団の指定給水装置工事事業者へ工事をご依頼ください。

指定給水装置工事事業者以外で漏水修理をした場合、無届工事による給水装置部分に関わる漏水の場合は水道料金の減免措置が適用されませんのでご注意ください。



業務係 ☎0267-62-4333

水道に関するお申込み・お問い合わせ
水道料金について：料金係 ☎0267-62-4085
水質について：配水係 ☎0267-62-4052
営業時間 8：30から17：15まで（土日祝日除く）

代表 ☎0267-62-1290
漏水について：維持係 ☎0267-62-2308
使用量について：業務係 ☎0267-62-4333
ホームページ <https://www.sakuidou.or.jp>